

第1回 高校生SDGs選手権大会 ポスター発表 説明資料

学校名	福岡県立八幡高等学校
チーム名 (メンバー名)	3E班 (三村公人、前田俊亮、前田季瑤乃、増田絢心、宮野遥、山添琉菜、山田雄斗、吉田知生)
作品タイトル	暴力のない誰もが法によって守られる平和な社会を作るためには
関係する SDGsのゴール	16 平和と公正をすべての人に 17 パートナーシップで目標を達成しよう
説明文	<p>近年、世界各国でDVや虐待等が問題視されている。解決には法の整備が必要と考えた。そもそもなぜ起きているのか。代表的な例はストレスだ。では完全にストレスをなくすことは可能だろうか。不可能だ。ならば見方を変えよう。日本は法治国家だから、法律に頼ろう。現行の刑法としては、傷害罪や暴行罪がある。</p> <p>現状の問題点としては、刑罰による抑止が不十分な可能性と、暴力等の事案を扱う児童相談所（以下：児相）の対応の粗さだと考えた。私たちなりの改善点として、再犯者への厳罰化と、政府主導の児相職員への待遇強化が挙げられた。</p> <p>しかし、法律のことになるとスケールが大きすぎて、高校生の我々の声は届きにくい。</p> <p>だが、できることもある。それはSNSを使った積極的な暴力防止の啓発。そして選挙への参加だ。さあみんなで選挙に行こう。</p>
課題、 今後の展開など	<p>課題：暴力に対する関心を持たせるための事件等がほとんど解決したり、判決が下ったりし、見えなくなった。</p> <p>展開：ポスターを作り、市役所に掲示してもらえるかを交渉し、可能ならば掲示し、市役所の利用者にも訴えかける。</p>
参考文献等	

(説明文は1ページ以内)